



博物館だより

リイシリ

令和5年
352号

博物館からのおしらせ

利尻研究42号、出版

利尻研究は当館が出版する研究紀要です。利尻島をはじめとする道北地域、離島に関する研究や調査の報告、当館の所蔵資料を題材とした報告などを掲載しています。今号には生物の記録、地質調査や発掘調査の報告などの論文を10報掲載しています。博物館で閲覧、購入できるほか、ホームページからも閲覧できます。ぜひ利尻や周辺地域の自然や歴史に触れてみてください。

掲載論文

藤巻裕蔵、サロベツ原野の鳥類・1961

宗像みずほ・富岡森理・角井敬知、利尻島に産する淡水生貝形虫

長谷部真、宗谷地方周辺におけるホオジロ

*Emberiza caoides*の生息・繁殖記録

発行・利尻町立博物館

住所 〒097-0311 北海道利尻郡利尻町仙法志字本町136

電話 0163-85-1411

FAX 0163-85-1282

e-mail riishir@museum.or.jp

富岡森理・佐藤雅彦、サモアオヨギユスリカ

(昆虫綱双翅目)の利尻島初報告

近藤憲久・坂上大悟・渡辺 恵、北海道稚内市におけるコウモリ相調査

柳澤清一、礼文・利尻島編年の新検討

―その(4)道北の島嶼域から遼寧省の契丹墓へ―

宮本誠一郎・泉 佑樹・杉浦直人、マルハナ

バチに便乗するハナバチヤドリキスイの礼

文島からの追加記録

落合照雄、北海道利尻島池沼の淡水微生物

相

百原 新・大森彩瑚・近藤玲介・佐藤雅彦・

守田益宗、放射性炭素年代値に基づく利尻

島南浜湿原の完新世湿原発達史

小田桐亮・川井唯史・山崎友資、ポリエチレ

ングリコールを用いたニホンザリガニの博

物館学習用標本の作製



利尻研究42号、冊子体はB5サイズ。クリーム色の表紙が目印です。

博物館への

資料の寄贈について

当館はこれまで様々な資料をご寄贈いただいています。登録やメンテナンス、整理作業をすすめ、大切に保管してきました。

このたび、2023年4月から、

資料をご寄贈いただく際に、「資料寄贈申込書」をご提出いただくこととなりました。この申込書では「寄贈資料の展示や印刷物への掲載」や「当館での資料の取り扱い」などの項目についてご承諾いただきます。展示や研究などで扱う場合には、ご寄贈時にご承諾いただくことにより、当館はこれまでよりもスムーズに資料を利用できます。館内外での展示や研究など、利尻島内の歴史や自然の解明や普及に、これまで以上に活用されるのではないかと考えています。また、ご寄贈いただいた資料については、例えば、写真のデジタル化などを通して、ご寄贈いただ

いた後でも気軽に閲覧できる仕組みを整えていきたいと考えておりますので、寄贈後もぜひ博物館にお越しいただければ幸いです。申請書の作成時には職員もお手伝いいたしますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

写真や動画の

撮影と公開について

当館内ではこれまで多くの来館者の方々が写真や動画の撮影をされ、楽しまれています。近年はSNSの普及などもあり、館内で撮影された写真を公開されている例もありますが、肖像権の侵害や個人情報流出などの問題もありません。令和5年度はこのルール作りのために、館内撮影希望の方に対し、撮影や公開の目的について、アンケート形式の調査を行います。撮影をご希望の方は受付窓口へお声がけいただき、調査への協力をお願いいたします。

いた後でも気軽に閲覧できる仕組みを整えていきたいと考えておりますので、寄贈後もぜひ博物館にお越しいただければ幸いです。申請書の作成時には職員もお手伝いいたしますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

